



湿式

ミストダイヤモンドドリル

エクステンションバー  
ネジタイプ用

## 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は大切に保管し、必要なときに読み返してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。

**△ 警告** 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が死亡や重傷を負うおそれがある内容

**△ 注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が軽症を負う危険や物的損害の発生するおそれがある内容

## 警告

- ① 指定された用途以外に使用しないでください。また、改造や分解は絶対にしないでください。
- ② 指定された使用方法以外で使用しないでください。誤った使用をされますと、事故や怪我の原因になります。
- ③ 製品の着脱時は電動工具の電源を必ずコンセントから抜いて作業を行ってください。
- ④ その他安全上のご注意は適合シャングの取扱説明書をご覧ください。

## 注意

- ① 適合する製品との組み合わせでご使用ください。
- ② ご使用後は水分を取り除き、油などを塗って錆止め処理を行ってください。

## 本製品について

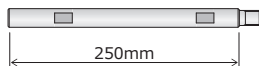
## ● 用途

弊社ミストダイヤモンドドリルネジタイプの有効長を延長し、深穴の穴あけができます。  
最大4本までエクステンションバーを連結させることができます。

## ● 仕様

エクステンションバー			適合カッター	適合ボディ	適合シャング
品名	品番	仕様	品番	品番	品番
ミストダイヤエクステンションバーネジタイプ 10.0	DMEX100	刃先径 10.0 用	DM100C	DM08550B	DMSK1P
ミストダイヤエクステンションバーネジタイプ 10.5	DMEX105	刃先径 10.5 用	DM105C	DM10550B	DMSK1BH

<延長できる有効長>  
エクステンションバー 1 本につき 250mm



<電動工具の適正回転速度、消費電力の目安>

刃先径(mm)	回転速度(min <sup>-1</sup> )	消費電力(W)
10.0~10.5	3000	250以上

注意：上記は弊社標準条件においての目安です。

穴あけ対象物の材質や固定方法などにより異なります。



ユーザーと共に歩む

株式会社 ミヤナガ

〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴19番地

URL <http://www.miyanaga.co.jp>

## 受注センター

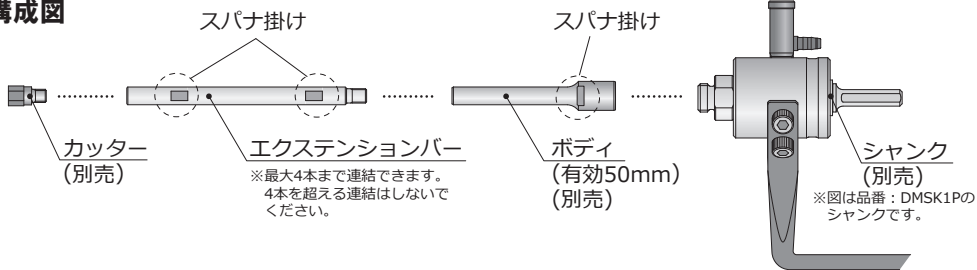
受付窓口 ☎ 0120-81-3875

商品お問い合わせ窓口 ☎ 0120-3875-14

F A X ☎ 0120-3875-17

4955416

## ● 構成図



## 使用方法について

### 1 下穴の穴あけ

まず、ボディ(有効長50mm)とカッターで下穴をあけてください。詳しくはシャンクの取扱説明書をご覧ください。この段階では、まだエクステンションバーを取り付けないでください。取り付けますと、振れが発生し大変危険です。

※ボディの有効長100mmでも取り付けできますが、有効長50mmでの使用をお勧めします。

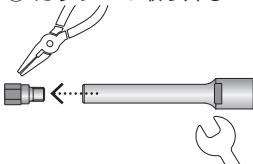
有効長100mmは、エクステンションバーの連結部分とボディのスパナ掛け部分が離れているため、取り外しにくくなります。また、取り外し作業をされる上で、ボディがねじれてしまう場合があるため、お勧めしません。

### 2 エクステンションバーの取り付け

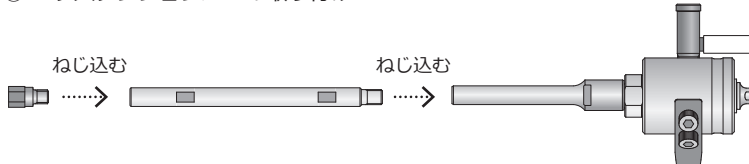
下穴があいたら、一旦、カッターを取り外してください。ボディのスパナ掛けにスパナを掛け、プライヤー又はペンチでカッターを回して取り外してください(①)。その後、ボディにエクステンションバーをねじ込んでください。エクステンションバーの先端にカッターを再びねじ込んでください(②)。

エクステンションバー取り付け後、空回しをすると振れが発生し大変危険です。必ず穴に挿入している状態で電動工具を回転させてください。

#### ① カッターの取り外し

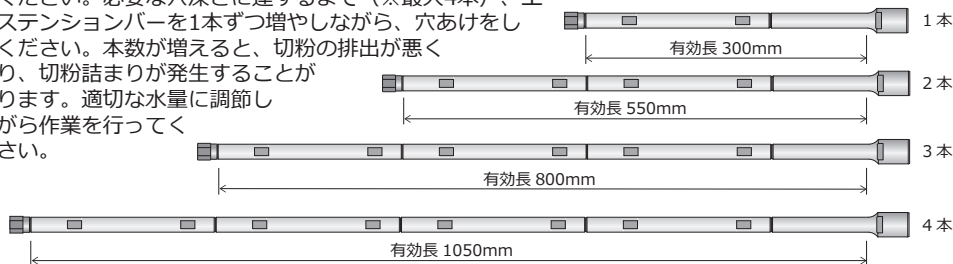


#### ② エクステンションバーの取り付け



### 3 エクステンションバー取り付け後の穴あけ

下穴をガイドにして穴あけを続けてください。1本では必要な深さに足りない場合、2本目を取り付けてください。必要な穴深さに達するまで(※最大4本)、エクステンションバーを1本ずつ増やしながらか、穴あけをしてください。本数が増えると、切粉の排出が悪くなり、切粉詰まりが発生することがあります。適切な水量に調節しながら作業を行ってください。



### 4 エクステンションバーの取り外し

エクステンションバーのスパナ掛けと、ボディのスパナ掛けにスパナを掛けて取り外してください。

